

ウェイアンドアイフォーラム 第3回 レポート

Way&I Forum

開催日時:2015年3月9日(月) 13~17時
会場 : NEC本社ビル43階 共創型ワークショップスペース
参加人数:16名
主催進行:株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役社長 馬橋 和弘

第1部 :ゲストスピーカー講演1「組織における対話の力 問題解決ではなく問題解消へ」
西南学院大学 准教授 宇田川元一氏

第2部 :ゲストスピーカー講演2「ビジョン・バリューに基づく組織変革への挑戦 ~『対話』の可能性~」
日本電気株式会社 人事部 シニアエキスパート 小西勝巳氏

第3部 :ダイアログ・セッション 「ワールドカフェ」
株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役社長 馬橋 和弘



■オリエンテーション

【ペア対話 ~一人ひとことタイム、目的・期待の共有】

今回のテーマは「対話」。まずは、当社のワークショップではおなじみの「感じたことを率直に話す」など、3つの受講のコツを共有。その上で、毎回、グループで行っている「一人ひとことタイム」を、今回はペアで行いました。社名・お名前、参加の目的や期待を共有し、安心・安全の場づくりのスタートとなりました。



【グループ対話 ~テーマカードを引いて、ダイアログ!】

続いて、対話をグループに広げていきました。
対話のテーマはグループ代表者が前に出て、カードを一枚引くことで決定することにしました。カードには「仕事を通じて成し遂げたいこと」などが書かれています。

各グループおのおののテーマを持ち帰り、早くも対話が始まりました。テーマが対話をフォーカスし、活発化させることを体感できた時間でした。

第1部を前に、会場全体がすでに対話モードの空間。



■第1部 ゲストスピーカー講演1

「組織における対話の力 問題解決ではなく問題解消へ」 西南学院大学 准教授 宇田川元一氏



「組織の倫理と理念」「戦略の実践」を研究テーマに持つ宇田川先生。今回は「組織における対話の力」をテーマに登壇いただきました。「映画『沈まぬ太陽を観たことがありますか?』という問いからはじまった講演。ダイアログ、ナラティブ、ストーリーテリング、ポジティブ・デビアンズ(逸脱)の力、問題だらけそれで順調! など、興味深いキーワードと共に豊富な事例を紹介いただきました。
事例をお聞きしながら、ディスカッション(議論)モードとダイアログ(対話)モードの差が鮮明にイメージできるようになりました。
そして、ストーリーテリングによる組織変革と心得にも踏み込んでお話いただきました。
「自分の意見が変わらない(変えない)のがディスカッション、自分の意見が変わる(進化する)のがダイアログ」という言葉がとても印象に残りました。



■第2部 ゲストスピーカー講演2

「ビジョン・バリューに基づく組織変革への挑戦 ～『対話』の可能性～」 日本電気株式会社 人事部 シニアエキスパート 小西 勝巳 氏



今回は、ビジョン・バリューの策定～共有～定着～日常化への取り組みの中で全社一斉で職場での対話を行ってきた実践事例を紹介いただきました。冒頭の自己紹介から、小西さんの気さくで誠実なお人柄にふれながら、講演も対話のような雰囲気を感しました。途中、ミニワークショップも取り入れていただき、さすがファシリテータ経験豊富な小西さんでした。講演の本論では、共有期(2008年)、定着期(2009年)、日常化期(2010年～)と順を追って、それぞれの期間の取り組み内容を紹介いただき、全員が興味深く聞き入っていました。



特に、定着期における全社タウンミーティングでの対話、日常化期における世界6極でのグローバルタウンミーティングでの「ワクワク体験の共有」のワークは当社で推奨しているものでもあり、感動・感激の想いでした。もっとも印象に残ったのは、日常化期における対話により、「幹部の想いの結晶化」が図れ、それが現在の中期計画の土台になっているというお話でした。今回の講演により、NECがより身近な企業と思えるようになりました。また、NECで現在取り組まれている「社会価値に溢れたイノベーションの創出」の活動に目がはなせなくなりました。



■ブレイクタイム

イースターも近いので、楽しい卵型のチョコレートをご用意しました。対話をテーマとした回らしく、ブレイクタイムの対話も活発です(笑)。参加者同士、話に花が咲いていました。



■第3部 ダイアログ・セッション

「ワールドカフェ」 株式会社ウェイアンドアイ 代表取締役社長 馬橋 和弘

ブレイクタイムの盛り上がりそのままにテーブル席に移動し、第3部に入りました。

第1・2部の講演を受けて、第3部のダイアログ・セッションでは、「気づきと学び」を問いにしたワールドカフェを行いました。当社のイベントでは久々のワールドカフェでワクワクしました。

まずは、当初のテーブル(ホーム)でダイアログの第1ラウンド。

どんどん模造紙にカラーペンが走って対話が進みます。

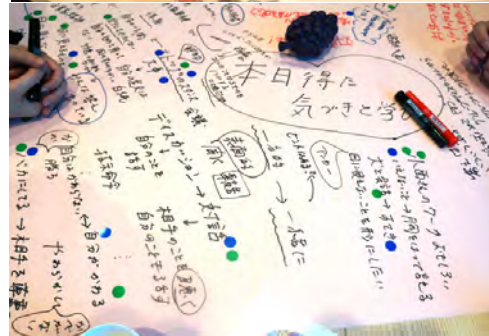
続いて、ホスト1名を残して、他のメンバーは別のテーブルに移動してさらにダイアログ第2ラウンド。

第3ラウンドは、共感したこと、ユニークな発想にお気に入りのシールを張りながら自由閲覧タイム。

最後にホームに戻り、会場全体で気づき学びのシェアをしました。

【最後に】

本フォーラムは前身の理念経営研究会から数えて4年目の開催となりますが、今回は以前からやってみたかった「対話そのもの」にフォーカスしました。さまざまな角度からの探究は貴重な体験となりました。



【参加者の声】

- ・オリエンテーションでダイアログを始める前のルール共有の重要性を教えていただいた。
- ・議論と対話の違いを明確にすることができた(対話と思っていたことが実は議論だったかも?)。
- ・深く学び、考え、実践する方が多く集まっていて刺激が多い。
- ・何気なく思っていたけど、明確に言葉にならなかったものを対話により自然と明確にできた。
- ・多くの知恵や気づきが短時間で共有でき、有意義だった。
- ・普段の仕事の中では気づかない学びが多く発見できた。

小西さん、宇田川先生、ありがとうございました!

ご参加の皆さん、ありがとうございました。次回もお待ちしております!

写真:井上正己